

安心
安全
快適

湖南消防かわらばん

編集・発行 湖南広域消防局 防災指導課 滋賀県栗東市小柿三丁目1-1

TEL 077 (552) 8824 FAX 077 (552) 0988



危険物安全週間

平成22年6月6日(日)～12日(土)

『危険物 事故は瞬間 無事故は習慣』

私たちの生活のなかで危険物はガソリン、灯油などの燃料や、塗料、衣服などの原料として幅広く利用されていますが、ひとたび取扱いを誤ると大きな災害につながるとともに、多くの生命や財産を一瞬で奪ってしまうおそれがあることから、その危険性を認識して、安全を確保することが極めて重要です。

◆危険物とは？

消防の法律に定められているもので、燃えやすいものや、一旦、燃え出すと消えにくいものなどがあります。



◆危険性は？

ガソリンは約マイナス40℃で引火するため、小さな火源でも爆発的に燃焼します。

気化したガソリンは空気より重く、くぼみや穴などにたまりやすくなります。

火の気がない場所でも、静電気により引火する危険があります。



本号では6月6日(日)からはじまる危険物安全週間に前に、
家庭に関わる危険物の安全対策を特集しました。

毎月17日は「地震防災の日」です

湖南広域行政組合のホームページアドレス <http://www.konan-lakebiwa.or.jp/>

◆家庭内の危険物（灯油）

暖かくなり、灯油の出番が少なくなってきたこの
 時季、残って不要となった灯油は出来る限り納入業
 者に引き取ってもらいましょう。もし、家庭内で保
 管しておく場合は、次の事項に注意してください。

- ・ 保管のための容器は、灯油に適合するものを使
 用しましょう。
- ・ 換気のできる通風のよい冷暗所で保管するよう
 にしましょう。

◆車への給油（セルフスタンド）

自らが給油するセルフスタンドでの事故を防止す
 るため、次の事項を守ってください。

- ・ 必ずエンジンは止めましょう。
- ・ サイドブレーキをしっかり引きましょう。
- ・ 自動車から降りる際にドア、窓は閉めてください。
- ・ 給油作業は正しい手順で確実にしましょう
- ・ 給油キャップを開ける前には
 必ず静電気除去シートにタッチ
 してください。
- ・ 燃料の種類をしっかりと把握・
 確認しましょう。
- ・ ドライバー自らがガソリンを
 容器へ小分けすることはおやめ
 ください
- ・ ライター、たばこ等の火気は
 厳禁です



平成22年火災概要		平成22年5月25日（火） 0時現在							火災種別		人的被害	
市別	件数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	死者	傷者			
		管内計	31	21	1	5	0	0	4	1	6	
	39	25	0	4	0	0	10	0	12			
草津市	13	8	0	4	0	0	1	1	3			
	19	13	0	2	0	0	4	0	3			
守山市	8	7	0	1	0	0	0	0	3			
	6	4	0	0	0	0	2	0	2			
栗東市	5	2	1	0	0	0	2	0	0			
	7	5	0	0	0	0	2	0	0			
野洲市	5	4	0	0	0	0	1	0	0			
	7	3	0	2	0	0	2	0	7			

※下段は前年同期の火災件数

主な出火原因	平成22年	平成21年	増減
放火(疑い含む)	4	6	-2
天ぷら油	2	2	0
たき火	4	6	-2
たばこ	4	4	0
火あそび	1	1	0
ストーブ	2	3	-1
屋内配線	1	1	0
電気機器	1	3	-2
コンロ	1	2	-1

お問い合わせ先

- 東消防署 587-1119
- 東出張所 589-3119
- 西消防署 568-0119
- 南消防署 564-4951
- 中消防署 552-0119
- 中出張所 558-0119
- 北消防署 584-2119
- 北出張所 585-0119



次号は・・・
 いよいよ暑さ厳しい夏の時
 季を前に、「夏の災害予防運
 動」についてのご案内をさ
 せていただきます。
 夏に多く発生する災害や
 事故の防止方法などにつ
 いてご案内する予定です。
 お楽しみに♪

毎月17日は「地震防災の日」です